

# 令和4年度子どもファースト事業 対象事業内容

資料1-2

## 第7次八戸市総合計画 未来共創推進戦略2022【戦略6-1】搭載事業

事業番号	事業・取組名	事業・取組の内容	R3年度実施内容	担当課
1	保育士資格等取得支援事業	・幼保連携認定こども園に配置することになっている幼稚園教諭免許状と保育士資格の両方の免許・資格を有する保育教諭や、保育所等に勤務する保育士資格を有していない物の保育士資格取得を支援することにより、保育士教諭及び保育士の増加を図り、子どもたちを安心して育てることができるような体制の整備を行う。	保育士等として勤務する者の幼稚園教諭免許更新支援 ※2施設4名63,000円	こども未来課
2	保育士修学資金貸付事業(八戸市未来の保育士応援奨学金)	・保育人材確保のため、指定保育士養成施設に在学する者のうち、卒業後に市内の保育所等に保育士として勤務する意志のある者に対し、修学資金を貸与する。 ・貸与額:月額4万円(無利子) ・募集人数:8人 ・貸与期間:貸与決定年度の4月から卒業する月まで(上限24か月) ・全額免除要件:卒業後1年以内に市内保育所等に常勤の保育士として就職し、5年間従事した場合。	応募者:7名 決定者:4名 令和2年度卒業生7名中、6名が市内保育所等保育士として勤務。	こども未来課
3	軽・中程度障がい児保育事業	・健康面や発達面において特別な支援が必要な児童の集団教育・保育のための保育士等の配置に必要な経費等を補助する。 ＜中程度障がい児保育事業＞ 保育士等1人につき児童2人まで 令和4年度の補助基準額:月額77,000円×各月初日現在の対象児童数×入所月数 ＜ふれあい保育事業＞ 保育士等1人につき児童4人まで 令和4年度の補助基準額:月額43,000円×各月初日現在の対象児童数×入所月数	＜中程度障がい児保育事業＞ 実施施設数:7か所 受入児童数:15人 延月数:147月 ＜ふれあい保育事業＞ 実施施設数:9か所 受入児童数:15人 延月数:147月	こども未来課
4	子ども医療費助成事業	外来の診療は中学校卒業まで、入院の診療は高校卒業までの子どもの医療機関での保険診療分の一部負担金(未就学児は2割、小学生以上は3割)を助成する。 ※保護者の所得に制限あり。	・受給者数(R3.4.1時点) 11,823人 ・R3年度給付実績 330,838,473円	子育て支援課
5	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	・保護者が就労等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童を対象に、授業終了後等に小学校の余裕教室、保育園、民間借用物件等を利用して適切な遊びを中心とした生活の場を提供する。 クラブ数:48(令和4年度は中居林小学校区1クラブ増) 登録児童数:2,007人(R4.4.1現在)	クラブ数:47	子育て支援課

事業番号	事業・取組名	事業・取組の内容	R3年度実施内容	担当課
6	子育て支援アプリ事業	・母子健康手帳サポート機能と地域の子育て情報配信機能を搭載した地域密着型の子育て支援アプリを導入し、子育て世代の負担感軽減や子育て環境の充実を図り、妊娠期から子育て期までを切れ目なく支援する。	※令和4年度新規事業	子育て支援課 すくすく親子健康課
7	こども食堂支援事業	・八戸こども宅食おすそわけ便の広報・周知 ・食材等を寄付したい個人とこども食堂（現在はこども宅食）実施団体のマッチング ・こども食堂やこども宅食の利用者の中で、特に「気になる」児童がいた場合の連絡体制の整備と必要な福祉サービスの案内	・八戸こども宅食おすそわけ便（偶数月6回）の周知 ・食材提供希望者の紹介	子育て支援課
8	こどもの国大型複合遊具設置事業	こどもの国のさらなる魅力が向上するよう、子どもファーストの視点に立ち、年齢や体力、障がいの有無に関わらず、すべての子どもが楽しく遊ぶことが出来るインクルーシブの考えを取り入れた遊具を配置する「インクルーシブゾーン」、怖そうだけど挑戦してみたいという子どもたちの好奇心をくすぐるような、よりアクティブな遊具を配置する「アクティブゾーン」を整備する。	※令和4年度新規事業	公園緑地課
9	小・中学校整備事業	①大規模改修・営繕工事 （学校施設の経年劣化箇所の修繕及び利便性向上のための営繕） ②冷房設備設置事業 （学校の普通教室・職員室・校長室に冷房設備を新設） ③防音機能復旧事業 （防衛省の補助により防音仕様の校舎を整備した学校における老朽化した温風暖房機・空調換気設備の更新）	①城下小校舎屋上等改修工事、明治小防球ネット設置工事、白山台中普通教室改修工事、下長中防球ネット設置工事 ②23校設置完了（小学校15校、中学校8校）について設置完了 ③市立城北小学校の温風暖房機・空調換気設備を更新完了	教育総務課
10	青少年海外派遣交流事業	・青少年の海外派遣と海外の青少年の八戸市訪問受け入れを行い、学校等における交流活動や、産業・文化・教育施設の視察、ホームステイなどの交流により、国際的視野を広めて、国際協調の精神を養う。 ・歴史、文化、産業、教育等の視察や、相互の親善交歓を通して、世界各都市との友好を促進する。 交流都市：蘭州市（中国）、フェデラルウェイ市・ポートランド市・アストリア市（アメリカ）、ヌメア市（ニューカレドニア）	新型コロナウイルスの影響により事業中止	教育指導課

事業番号	事業・取組名	事業・取組の内容	R3年度実施内容	担当課
11	幼保小連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校の指導者が、子どもの発達や互いの教育内容についての連携を深め、幼児児童の学びの連続性を図る。</li> <li>【事業内容】</li> <li>①幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校の各代表、保護者、八戸学院大学短期大学部准教授、幼児教育アドバイザーによる代表者研修会の開催</li> <li>②就学児保護者用パンフレット「わくわく いっぱい いちねんせい」の配布</li> <li>③幼保小連携研修講座の開催</li> <li>④オープンスクールの開催</li> <li>⑤小学校区を中心とした地区会の開催</li> <li>⑥小学校スタートカリキュラムの整備</li> <li>・こども支援センターの幼児教育アドバイザーと連携。</li> </ul>	代表者研修会（2回）、就学児保護者用パンフレット配布、幼保小連携研修講座、地区会（年間を通じて各小学校区にて）の実施	教育指導課
12	GIGAスクール構想推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の情報活用能力（情報モラル、プログラミングを含む）の育成を目指し、教職員のICT活用指導力向上に向けた授業改善や校内研修における実践的研究を支援する。</li> <li>・学校のICT環境を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研修50回・研修講座5回開催224名参加</li> <li>・デジタルドリル教材整備</li> <li>・特別教室用Chromebook整備350台</li> </ul>	総合教育センター
13	教職員研修事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学び続ける教師 学びを生かす教師集団」を目指し、学校教育課題の解決に資する研修内容を実施する。</li> <li>・令和4年度から幼保小連携推進事業関連講座等を拡充する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・66講座を実施。</li> <li>・幼稚園・保育所（園）・認定こども園と小学校の望ましい連携の在り方について学ぶ「幼保小連携研修講座」を実施。</li> </ul>	総合教育センター
14	国際理解教育・英語教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語教育を中核とした国際理解教育を通して、多様な人々と目的に応じたコミュニケーションを図れるような資質・能力を育成するため、研修体制を整備しながらALTの活用を推進する。</li> <li>・小学校の外国語科(英語)・外国語活動の授業、中学校の外国語科(英語)の授業への補助</li> <li>・小・中学校の国際理解教育に係る授業への補助</li> <li>・市民公開研修(市民英会話教室)の講師</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALT 18名</li> <li>・1校当たり平均訪問回数 年48.8回</li> </ul>	総合教育センター
15	特別支援教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校・中学校からの依頼に対し、主任指導主事等及び学校体制支援アドバイザー、専門指導員による巡回相談を実施し、支援方法や支援体制に関わる指導助言を行う。</li> <li>・幼稚園・保育所・認定こども園からの依頼に対し、幼児教育アドバイザー及び幼児相談員による巡回相談を実施し、支援方法や支援体制に関わる助言を行う。</li> <li>・子育てや子どもの発達、就学に関わる保護者の相談に対応する。</li> <li>・ことばの発達等に心配のある幼児の保護者等に、適切な対応方法等について助言を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校及び幼稚園・保育所・認定こども園に対する巡回相談件数（延べ）：766件</li> <li>・相談件数（延べ）：2331件</li> </ul>	こども支援センター